

## ホームページとパンフレットが新しくなりました

三春ダム管理所は、平成10年に工事事務所から管理所に移行され本格的に運用開始となりました。その際に管理所の概要について紹介するパンフレットやホームページが制作されました。その後5年間基本的なスタイルはそのままに、変更点については追加・修正を行いながら対応してきましたが、この6月に内容を一新し完全リニューアルとなりました。

パンフレットは管理所となって5年が過ぎたことから、これまでのダムの役割等に加えて「新しいダム管理」に向けた取り組みや、貯水池内の水質対策としての「流動制御」についての説明も新たに付け加え「管理中のダム」により重点を置いた誌面となっています。

新しくなったパンフレット→



また、ホームページはこれまでの堅いイメージを和らげるような配色をしたり、クイズや周辺施設の紹介コーナーを設けて、閲覧にいらした皆様に親んでもらえるよう心がけました。また、実際に三春ダムによって行われた洪水調節や、温水に対する補給についての解説のページもあり、ダムの効果について理解を深めることができます。更にダムを見学された方を紹介する「ようこそ三春ダムへ」は、即日更新していますので、いつみてもどこか新しい・・・というホームページとなっています。

三春ダムへの見学者を紹介する  
「ようこそ三春ダムへ」→



三春ダムのホームページアドレスは、

<http://www.thr.mlit.go.jp/miharu>

## 「三春ダムの有効利用を目指して」

### 企画部長・河川部長が来所しました

胸をはって引き続き  
頑張ってください  
と光家企画部長→



6月27日（金）に、光家企画部長が来所され着任のごあいさつをいただきました。

「三春ダムは治水・利水の他に、地域活性化にも大きな役割を果たしているダムであり、ご苦労も多い事と思います。ぜひ頑張って頂いて、その結果もどんどんPRして頂きたいと思います。また、これから出水期になり大変忙しい時期になると思いますが、大類所長を中心にスクラムを組ん

で頑張ってください。」というお話をいただきました。また、6月19日（木）には富田河川部長が来所され、「これからは新しいものをつくる時代ではなく、情報をいかに的確に判断し機能よく運営するかという時代ではないでしょうか。」と着任のごあいさつをいただきました。

職員一同、いざという時に機能を十分発揮するためには準備がいかに大切か、ということをご今後の出水期に向け改めて認識しました。

これからは管理の時代  
です、と富田河川部長→



# 三春町の文化に触れて

リニューアルなった三春町繁華街のちょっと奥に三春町の文化財を展示している資料館「三春郷土人形館」と「歴史民俗資料館」が所在しています。

こちらについて皆様にご案内いたします。

まずは「歴史民俗資料館」、こちらは三春町役場の裏手高台に位置しています。入り口は至極普通の公民館風、しかし入り口を入れて2階を眺めると大きな蔵の写真、薄暗い館内のため実物と見まがうばかりの迫力です。館内は2階がメインスペースとなっており、昔の民家の玄関口、庄屋の上がり竈等々が展示されています。三春ダム建設に伴い出土した土器や土偶、石器も多数展示されており見所は満載です。特に、養蚕や馬産が盛んだった当時の三春町は商業が盛んで非常に華やいでいたようです。

1階に目を移すと、自由民権運動発祥の地「三春町」ということで、自由民権運動についてどのような事柄がどのような人物達によってなされてきたのかを学ぶことができます。この辺りを見ていると、学習に重きをおいている三春町のルーツを垣間見るような気がします。

場所を移して「三春郷土人形館」これは、「歴史民俗資料館」の北側に位置しています。ここには、「三春張子人形」「東北地方の木製馬玩」「東北地方の土人形」「こけし」等が展示されています。特に見学に行った時は、企画展示として「こけし」の展示を行っていたため非常に多くのこけしを見せていただくこととなりました。各地方の特色あるこけしたちは非常に多彩な表情を持っていました。

「三春郷土人形館」の人形たちは「らっこコレクション」の蒐集品の一部だそうです。らっこ？と思われた方は、是非「三春郷土人形館」に足を運び、ご自分の目で確認することをお勧めします。

「三春郷土人形館」の入口→  
蔵を利用した建物が  
三春の町にやさしく  
とけ込んでいます。



## シリーズ 「私のふるさと紹介」

私のふるさと宮城県河南町を紹介します。

町名の由来は、日本有数の大河「北上川」の南側に位置する町なので河南町となったらしい・・・ちなみに、北上川の北側に位置する隣町は河北町と、実にわかりやすい町名となっている。

河南町といえば、「コメ」である。宮城県内のコメ生産量が仙台市、古川市に次ぐ生産量を誇る穀倉地帯となっている。現在の主力品種は「ひとめぼれ」である。私個人としては「ササニシキ」が好きだった。実家も兼業農家で半町歩ほどひとめぼれを作っており、田植えと稲刈りには貴重な労働力を提供し、玄米の支給を受けている。

実家の裏には、標高300mの山があり、小さい頃より春はワラビ、ミズなどの山菜採り、夏はカブトムシなどの虫採り、秋は栗やキノコ採りと季節にあわせた楽しみかたが出来る環境で育ってきました。また、実家の玄関から見渡す景色は、果てしなく田んぼが続き視界をさえぎるものがないため、いつも遠くばかり見ていたせいか視力2.0が当たり前でした。(右写真：広大な大豆畑。河南町HPより)

## 【宮城県・河南町】の巻 管理係 佐藤 忠彦

小さい頃は、田んぼにもフナやドジョウがおり、裸足で田植えの手伝いをしているとヒルが足にくっついてくる時もありました。その後は農薬の空中散布により姿を見なくなりましたが、近頃は減農薬指向のせいか、ドジョウを見ることがあります。



このように、私のふるさとの河南町は田園風景がすばらしく、のどかなところです。宮城県に行く機会がありましたら是非、田園の中のドライブをお楽しみください。

## さくら湖周辺をあるこう

今回から新企画として「さくら湖周辺を歩こう」が始まります。三春ダム周辺は、公園や散策路が有名無名に関わらず多数整備されており、このコーナーでは、そんな三春ダム周辺にあるちょっとした施設を紹介していきたいと思います。記念すべき第1回目は、ダム湖を挟んで管理所のすぐ向かいにある向山森林公園に行ってきました。

結構険しい所もあるぞ。



## 向山森林公園



このポーズは窮屈そうだ。



草原？をゆく。

あじさいが咲いてました。

入り口に到着！

トイレです。



いろんなルートがあるなー。

今回歩いた向山森林公園はルートが色々あり、ちょっとした探検気分も味わえ結構楽しめました。銅像が突然出て来たりして、全体的に心無しか怪しげです。ただ、草がのび放題で、もうちょっと整備されていればと思う場所もありました。あまり人が来ていないような感じなので、皆さんも暇な時に行ってみてください。

ミーちゃん&ハル君の  
ちよつとからくち  
三春ダム

今日は三春ダムでのバリアフリーについて聞きたいんだけど？

社会的にもっとも関心の高いところだね。  
具体的にはどんな事かな？



大領所長

今現在、三春ダムでのバリアフリー対策ではどんな事を行っているの？



三春ダムでは、バリアフリー対策として一部に段差のない昇降通路とか、手すりや緊急時の呼び出しブザー付きのトイレや、点字の案内などを設置しているよ。

それだけで万全なのかな？

いやいや、そうは考えていないさ。  
実際、要望のあった事なんだけど、車椅子でいらしたお客さんから「駐車スペースと段差のない昇降通路が遠くて、近くにあればよかったのに」というお便りがあったんだ。今年度は駐車スペースの線引きをし直してもっと使いやすくしたいと考えているよ。



「一部に段差がない通路」といったけど、段差を一切の部分につけないうることは出来ないの？

手厳しいなあ……。技術的には十分可能なんだけど、排水の問題とか費用を無視して改良することは非常に難しいといえるね。それでも、より良い方向にするために皆さんからの意見は非常に重要視させてもらうよ。

じゃあ今回僕が言った意見も、もしかしたら実現するかもしれないんだ？！

そうだね、身体に障害を持った人もそうでない人も一緒に色々な事が楽しめるように我々も努力するつもりだよ。  
あ、そうそうこちらからもお願いがあるんだけど、駐車場の白線を使いやすいように引き直したら、みんなが協力して駐車スペースを守るよう心がけてほしいな。  
施設としてのバリアフリーも大事だけど、人と人との繋がりバリアフリーはもっと大事だからね。

僕からもみんなにお願ひしま〜す！

自然観察ステーションからのお知らせ

- 7月11日(金)、19日(土)、25日(金)  
夏の天体をみよう(星を見る会)  
7月13日(日) 昆虫標本の作り方教室  
向山森林公園で昆虫採集の方法を勉強後、  
ステーションで本格的な標本作りをします  
7月20日(日) 自由研究相談会  
今年もステーションの先生方が自由研究のお手伝いをします。  
調べたいテーマを決めてきてください。

資料館からのお知らせ

展示ギャラリーでは、郡山市の伏田さんらによる油絵などの作品展を7月31日(木)まで開催しています。



←油絵・書道・ちぎり絵など30数点を展示しています。

榎山小学校の皆さんからのお手紙も展示しています。

編集後記

4月からさくら湖管理ニュースの編集委員をしています。実際に原稿を書いてみて、表現の仕方や文の書き方の難しさを感じています。読みやすい新聞を目指してがんばります。よろしくお願ひします。(菅原)



6月のダム見学

- 6月 3日(火) 郡山市立行徳小学校父母と教師の会 33名  
6月 5日(木) 郡山市立多田野小学校 堀口分校 18名  
6月 11日(水) 郡山市立郡山第一中学校 60名  
6月 13日(金) 郡山市立大成小学校 175名  
6月 17日(火) 船引町立桐山小学校 10名  
6月 18日(水) 福島県立郡山北工業高等学校 44名  
6月 19日(木) 全水道福島県支部 20名  
6月 20日(金) 郡山市立鬼生田小学校 12名  
6月 23日(月) 船引町立門沢小学校 13名  
6月 30日(月) 船引町立芦沢小学校 24名

編集・発行

国土交通省  
東北地方整備局  
三春ダム管理所

皆様のご意見や情報の提供を

お待ちしております。

〒963-7722 福島県田村郡三春町大字

西方字中ノ内403-4

TEL 0247-62-3145

FAX 0247-62-3170

ホームページアドレス

<http://www.thr.mlit.go.jp/miharu>